

2015年3月～4月のJ-stage アクセスランキング

(対象論文：44巻1号～49巻6号に掲載された総説、原著、速報、技術調査報告、ノート、資料の計193編)

上位20位の論文情報

順位	DL	論文種別	タイトル	主著者	巻	頁
1	62	原著	2011年1月に関東で観測されたPM2.5高濃度の解析	長谷川就一	49	242
2	58	総説	PM2.5の実態解明に向けて-最近の研究と今後の課題-	伏見暁洋	46	84
3	37	原著	Fresh sootと、aged sootは、どちらが気道に沈着しやすいか	梶野瑞王	49	101
4	35	技術調査報告	福島県浪江町の里山に大気沈着した放射性セシウムの森林内分布と挙動	黒島碩人	49	93
5	32	原著	長崎県福江島・福岡県福岡市におけるエアロゾル金属成分の特徴と発生源推定	鈴木亮太	49	15
6	30	技術調査報告	東京都心地域におけるホルムアルデヒドの高濃度ピーク事象の原因	石井康一郎	49	252
7	28	技術調査報告	2011年度の連続測定結果に基づく全国的なPM2.5汚染の状況解析	板野泰之	48	154
8	27	原著	エアロゾル質量分析計により沖縄県辺戸岬において観測されたエアロゾル化	三好猛雄	48	1
8	27	原著	オゾンおよびフェナントレンがナス、インゲンマメの葉に及ぼす影響	万代小百合	49	233
10	26	原著	我が国の光化学オゾン汚染の8時間平均値による評価	大泉毅	48	181
11	25	原著	大気エアロゾル中のイオン成分および無機元素成分の粒径別高時間分解能測定	辻昭博	48	82
11	25	原著	九州北部における春季の高濃度PM2.5と長距離輸送	兼保直樹	45	227
13	23	技術調査報告	大気汚染物質排出インベントリ-EAGrid2000-Japanの年次更新	福井哲央	49	117
13	23	原著	長距離輸送された多環芳香族炭化水素とn-アルカン	小川 佳美	47	18
15	22	原著	種々の光化学反応生成物に関する化学レジームの規則的な変化	神成陽容	49	207
16	21	技術調査報告	2011年2月上旬に観測された広域的なPM2.5高濃度エピソードの要因推定	山神真紀子	48	196
16	21	速報	2013年1月に中国北京市で採取した高濃度PM2.5、PM1の特徴	米持真一	48	140
18	20	ノート	沖縄県辺戸岬での長期連続観測による越境大気汚染の経年挙動	重富陽介	47	45
19	18	原著	3次元大気シミュレーションによる2005年度日本三大都市圏PM2.5濃度に対する	茶谷聡	46	101
19	18	技術調査報告	ライダー観測によるダストの推定と地上観測によるエアロゾル質量濃度の比較	兼保直樹	47	285
19	18	原著	関東地域における揮発性有機化合物(VOC)排出量の変化と光化学オキシダ	石井康一郎	48	215

同一IPアドレスからの複数アクセスは1回としてカウントしています。